

Stat Flexは、全く新しいコンセプトの統計ソフトとして、発売以来、高性能と安定したパフォーマンスが大きな反響を呼びました。
Stat Flex PLUSは、その圧倒的なパフォーマンスはそのままに、統計機能の拡充に努めました。特に多量解析の充実と臨床データの評価に必要な統計機能が、医学の分野にとってグラフ作成を含めた汎用データ処理の大きなツールになると信じています。

株式会社ジェイ アイ ビー 〒108 東京都港区三田4-1-17-205
TEL 03-3442-3842 FAX 03-3442-3843

- ビジュアル統計ソフトStatFlex販売、ユーザーサポート
- バイオサイエンス・統計関連講習会開催 ■統計関連コンサルタント
- ※Stat Flex PLUSをのぞいたStat Flexシステム、オートデモ版のご請求は、下記の注文書をお送り下さい。

Stat Flex PLUSは今回からオーダーメイド販売になります。あらかじめユーザー登録が必要で、その情報に基づいた製品をお届けします。(Stat Flex PLUS購入者にかざり下記の情報記載欄に、ご記入して注文書と一緒にご投函ください)
情報は弊社で入力しそのまま画面表示されます。必ず正式な名称をお書き下さい。

Stat Flex PLUS購入者用登録情報記載欄

<input type="checkbox"/> 個人登録者記載項目	
登録者住所	
登録者名	印
<input type="checkbox"/> 法人登録記載項目	
登録法人名	
登録代表者名	印

注文書

年 月 日

- | | | |
|---|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> オートデモ版請求 | <input type="checkbox"/> Stat Flex購入 | セット |
| <input type="checkbox"/> Stat Flex PLUS購入 | セット | <input type="checkbox"/> Stat Flex LITE購入 |
| | | セット |

ご氏名 印
 発送先ご住所(勤務先/部署名)
 〒

使用機種: メーカー 機種
 フロッピーディスク: 5インチ 2HD 3.5インチ 2HD
 お支払い方法: 銀行(三和・富士・第一勧業・あさひ)

ビジュアル統計ソフト
 スタットフレックス プラス

STAT FLEX

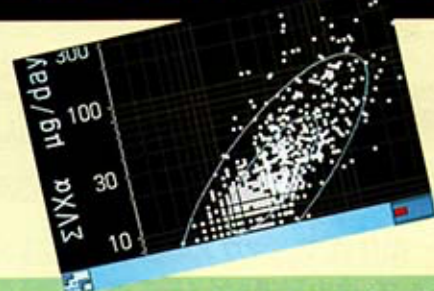
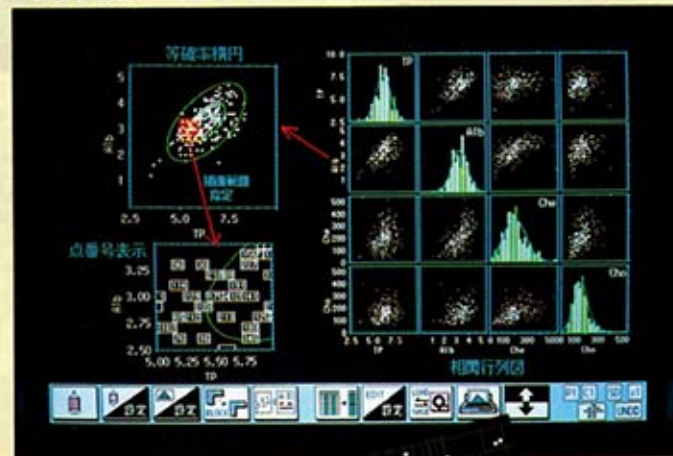
PLUS

ハードディスク専用
 for PC-9801 Series

Ver.2.0

多変量解析機能強化

臨床データ
 の評価に必要な統計機能を大幅充実



高性能と使いやすさで定評の98用標準統計ソフト

□統計機能 □入力編集機能 □グラフ編集機能

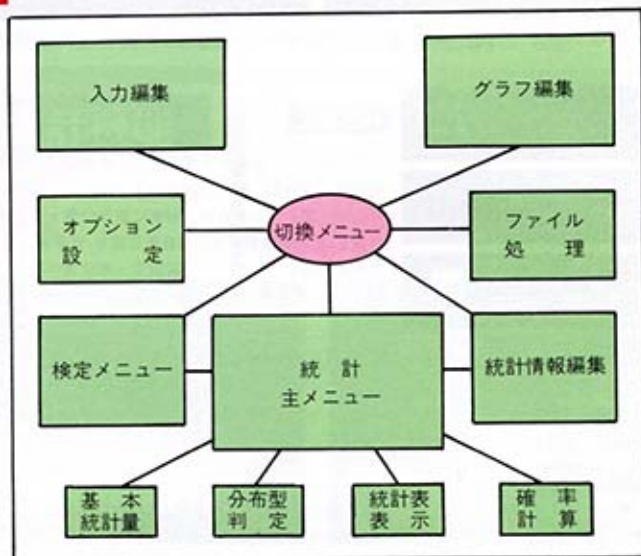
トータルに考えると、統計ソフト

□統計情報編集機能 □オプション

トの理想はこんな形になります。

あらゆる分野の研究データ分析・発表に
ビジネス・プレゼンテーションに
統計の学習・教育用に……
大きな威力を発揮

StatFlex 機能ブロック図



「新切換えメニューで、どこに行くのも自由自在」

バージョン2 洗練のパフォーマンス

- ・データ解析に役立つクラス分け機能(任意列を基準にしたデータ分類)
- ・不完全入力データや、表の任意ブロックに対する統計処理
- ・より多機能で使いやすい作図・レタリング機能
- ・そのまま発表に使える、高精細グラフ印刷
- ・レーザープリンタへの対応
- ・入力データ確認に便利な、数値読み上げ機能
- ・数量化可能な文字変数、日付変数のサポート
- ・データ形式の自在変更、欠測値指定不要など、データ操作性の向上
- ・切換えメニューによる、ワンタッチ機能選択
- ・全面マウス対応、途中経過表示など、大幅な操作性の向上
- ・他ソフトとのフレキシブルなデータ交換(自動読込可)
- ・作業領域はEMSメモリに対応、よりスムーズな処理を実現

システム構成

1) 本体構成

NEC PC9801シリーズまたは相当品(PC9801E、F、U、LTを除く)。
ハイレゾモードには対応していません。システムの実行にはハードディスクが心要。
フロッピーだけのシステムの実行はできません。

2) メモリ

本体メモリ=640KB、高精細グラフ機能(Stat Flex Liteを除く)は、250KB以上のEMSメモリ、RAM
ディスクがあるとスムーズに実行可

3) OS

MS-DOS V.2.1~V.5.0に対応

4) プリンター

PC9801シリーズ対応のプリンターであれば制限なし、または同シリーズ対応のNEC (PR602、PR
406モード)、エプソン(ESC/Pageモード)、キヤノン(LIPSII、IIIモード)社製のレーザープリンター
のネイティブモード(カッコ内)に対応

5) 数値演算プロセッサ：対応

6) 音声出力：(Stat Flex Liteを除く)数値のみに対応。FM音源は不要、本体のみで実行可。
ノート型コンピュータでは、音が小さく聞き取り困難。

7) 外部フォント：高精細グラフ(Stat Flex Liteを除く)で全角文字、カタカナ 半角が必要な場
合は、市販のマルチフォントボード(NEC製)または株式会社ツアイトのスケ
ラブルフォント(書体倶楽部:角ゴシック細字をお勧めします。)をお求め下さい。

8) 最大データ数：16,200、ただし本体メモリの空き容量に依存。

[定価] Stat Flex PLUS ¥148,000(本体 ¥143,698)(消費税 ¥4,302)

[パッケージ内容]

■システムディスク(フロッピーディスク1枚)：…インストーラー、システムプログラム、新統計
機能用サンプルデータを圧縮して提供しま
す。

■マニュアル3冊…入門編、解説編(Stat Flex Ver. 2.0と併用)
Stat Flex PLUS用追加マニュアル

〈その他のStat Flexシリーズ商品〉 定 価

Stat Flex Ver.2.0 ¥98,000 (本体 ¥95,146、税 ¥2,854)
(スタンダード版)・Stat Flex PLUSの新統計機能を除く全ての機能が含まれます。
Stat Flex Lite Ver.2.0 ¥68,000 (本体 ¥66,019、税 ¥1,981)
(ライト版)・ノートパソコン等のフロッピーディスクだけのシステムでもハンディー利用版
・Stat Flexの高精細グラフ機能、数値読み上げ機能は利用できません。

©1990,1992,1994 View Flex CO 特許出願中

・統計処理は「バイオサイエンスの統計学」(市原 清志著、南江堂刊)に準拠しています。

・MS-DOSは米国マイクロソフト社の登録商標です。

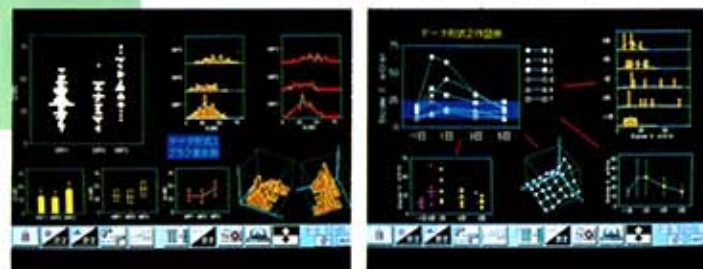
・MSウィンドウ版開発中

・このパンフレットは1994年4月現在のものです。

開発：(株)ビューフレックス
(株)ジェイ アイ ビー システム販売部

グラフ編集機能

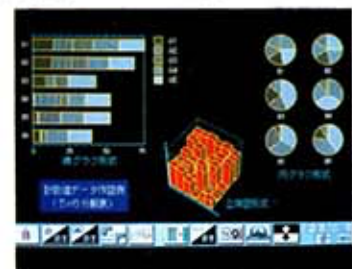
自在に調整できて、しかも簡単描画。
ブロック・移動・コピー・ペースト自在。



[多様なグラフ形式] 点が重ならない群別分布図、多様な信頼区間表示など、研究データ発表に即使えるものばかり。(写真は標準モード画面)

入力編集機能

作成図の保存・読込み自在。
主要レーザプリンターに対応したグラフ印刷。



グラフ形式

点列図(5形式)、ヒストグラム(3形式、理論正規分布表示可)、棒グラフ、箱(記号)ひけ図、平面散布図、相関行列図(4形式)、折れ線グラフ、立体ヒストグラム、ワイヤフレーム、立体散布図、度数平面配置図、帯グラフ、円グラフ。

作図調節

グラフサイズ、目盛り文字サイズ、点の記号・サイズ設定可。点列図、散布図は点の番号表示可。領域指定により、ズーム自在。群別に表示位置・点記号・色指定、刻み数調整可能なAI自動目盛り、背景網目表示、信頼区間表示、タイトル・変数名・単位表示等、切換可。信頼区間表示(SD、k・SD、SE、4分位数)。

レタリング機能 215種、5サイズのStatFlexフォントを活用して快適レタリング。

半角文字の英数、ギリシャ文字と、60種のグラフ記号を利用可。文字入れは、縦横方向・文字間隔・色指定可。線・円描画・スクリーントーン機能。

グラフ印刷

標準モードによる描画は、カラープリンタ対応で4サイズ選択可(高精細モードはカラー印刷不可)。図の大きさは、プリンターの解像度(DPI)に依存。

高精細グラフ

画面の2または3倍に、縦横拡大してメモリー描画。
圧縮出力で、文字・曲線を滑らか印刷、そのまま発表用原図に。プレビュー機能で、印刷内容の画面確認可。



[標準画面]

[プレビュー画面]

StatFlexオリジナル半角フォントは全て高精細モードに対応。市販の外部フォントの利用で、カタカナ半角、全角フォントも対応(システム構成参照)。

統計機能

自動グラフ機能で、「目で見てから統計」・・・「めくら」処理を防ぐ、StatFlex独自の統計支援方式です。分布の正規化を可能にする、べき乗変換指定機能。
豊富な検定メニューを提供。いずれも欠測値、べき乗変換対応。
学習に便利な乱数データ発生、有意差シミュレーション機能。
統計表、統計量の確率計算機能内蔵。



[生存曲線と検定] カプランマイヤ法で生存率を計算、多群間の比較可。



[クラス分け機能] 任意の列を指定してデータを層別化、データ解析に威力。

統計処理

データ形式にマッチした検定のみメニュー表示。全てべき乗変換指定、欠測値に対応。基本統計量(平均値、SD、SE、CV、最大・最小)、ノンパラメトリック統計量(メディアン、四分位数)、任意の信頼区間、一・二標本t検定、一元・二元配置分散分析、符号検定、F検定、Bartlett検定、Wilcoxon検定、Mann-Whitney U検定、Kruskal-Wallis検定、Friedman検定、多重比較(Tukey、Neuman-Keuls、Scheffe、ノンパラ法)、回帰直線と信頼区間、二次多項式回帰、等確率精円通過点リスト、相関係数、Spearmanの順位相関係数、偏相関行列、回帰係数・相関係数の差の検定(★)、判別分析(★)、重回帰分析、主成分分析、カプランマイヤ生存率計算(★)、一般Wilcoxon検定(★)、Cox-Mantel検定(★)、2x2分割表、1xm分割表、χ²適合度検定、*t*、*C*、*Q*係数、Fisher直接確率計算、比率の差の検定、正規性の検定、尖度・歪度検定、スミルノフの棄却検定。べき乗変換対応の確率紙表示。統計量(F、*t*、χ²、*z*)→確率計算(逆も可)、ポアソン確率計算、二項確率計算。(★)は複頁対応。

ユーザーインターフェイス

GUI (graphical user interface) を駆使したイメージオペレーション。
優れたキー操作性で、マウスにも対応。
エラー、ヘルプ、途中経過もイメージ表示。

周辺機能



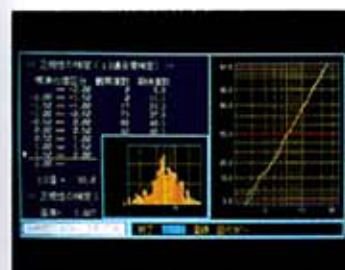
[ファイル入出力] 多機能で、使いやすいディレクトリ表示。



[ヘルプ表示] 分かりやすいガイドで、マニュアルなして利用可。



[オプション設定] ほとんどの機能を、ユーザ独自に使いやすく設定・登録可。



[分布型判定機能] べき乗変換に対応した正規確率紙、正規性検定、等。



[データの縮小表示] 統計処理中にデータを参照(縮小4段階)。

べき乗変換機能

実数ごとにべき乗、変換原点を指定して分布を正規化。統計処理・グラフ表示が自動対応。しかし入力編集やグラフ目盛りは元の数値で表示。

対象データ選択

欠測値に無指定で対応、不完全入力でも統計処理・グラフ表示可。入力表の任意ブロックに限定した統計処理可。対象列・頁の選択自在。

統計表機能

統計表(*t*-*F*-χ²分布表/符号検定表/Wilcoxon・Mann-Whitney・Friedman・Kruskal-Wallis検定表/相関係数検定表/順位相関係数表/尖度・歪度検定表/スミルノフの棄却検定表/*Q*表)

有意差シミュレーション機能

ユーザのデータと同スケールで、任意水準の有意差をシミュレート表示。



[変数型設定] 数値化可能な文字変数(半角32文字以内)と日付変数をサポート。



[表計算入力] 日数計算、関数計算可。四捨五入対応。



入力表調整機能

データ形式の変更、変数型指定(数値・日付・文字の3種の変数)、表の拡大・縮小、行・列、列・頁入れ替え。

表編集機能

ブロックを指定した移動・コピー・消去、並べ替え・四捨五入・表計算入力・数値属性設定、文字データの種別に応じた数値化、自動桁入れ機能。

[数値読み上げ機能] 原稿を見ながら入力データの確認。カーソル移動で順に数値を読み上げ、スピード調整可。

[自動グラフ機能] 入力に連動してデータをグラフ表示。表入力位置もレイアウト表示

データのアスキー形式入出力

他のソフトのデータとテキスト(アスキー)形式でデータ交換可能。区切り文字は、スペース、カンマ、タブ、改行記号のいずれか。文字情報、行名・列名の読み・書きも可能。全て数値のとき、自動読み込み可。

統計情報編集機能

統計情報を、自在スクロールで確認・編集。印刷は、縮小モード対応で左右方向にも自動分割。行間・字間調節可。



ファイル処理

期間制限、並べ替え、ツリー表示可能なディレクトリ機能。ファイルコピー、消去、名前変更、バックアップファイルの復活。

表印刷

行間・字間を調節したデータ表の印刷。縮小印刷対応で、大きな表は左右にも自動分割。

オプション設定

システム設定、ファイル設定、プリンター設定、統計自動グラフ設定、グラフ描画設定、グラフ形式設定、グラフ編集設定、統計情報編集設定、入力編集設定、数値読み上げ設定。

サンプルデータ発生

データ形式、表サイズを指定して、乱数でデータが発生。入門利用をお手伝い。

関数電卓

便利な計算経過表示、万年カレンダー付き

StatFlex Ver.2.0に追加された



機能

統計機能

独立2群形式

- 判別特性分析
 - 全段階のカットオフ値に対する判別特性の計算(感度・特異性・予測値・尤度比・オッズ比)
 - 判別群と対照群の2群からROC曲線を自動表示
 - 任意のカットオフと事前確率を指定した、事後確率の計算
- 対照群との多重比較:
 - Dunnett検定(パラメトリック法)
 - Dunn検定(ノンパラメトリック法)



判別特性分析と感度・特異性曲線

関連多群形式

- 繰り返しのある3元配置分散分析
- 3元配置分散分析
- 対照群との多重比較:
 - Dunnett検定(パラメトリック法)
 - Dunn検定(ノンパラメトリック法)



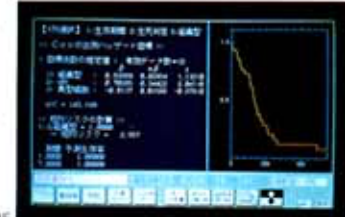
三元配置分散分析

2変量

- 生存曲線の差の検定(追加付)
 - logrank検定、
 - Mantel-Haenszel検定(生存曲線の差の検定用)

多変量

- Hotelling T²検定
 - 多変量で観察された2群の差の検定に利用(多変量t検定に相当)。
 - 2群の経時的変化パターン(差の検定にも利用可)
- クラスター分析
 - 類似度基準: ユークリッド平方距離(標準化対応)、マハラノビス汎距離、相関係数
 - クラスター併合法: 最近隣法、最遠隣法、群平均法、重心法、Ward法
 - 分析後の樹枝図は、統計情報出力として印刷
- 因子分析
 - 共通因子の計算: 主因子法を用い初期値はSMCまたは相関行列の行最大値を利用
 - 共通因子の回転: バリマックス法、コーティマックス法、バイコーティマックス法、因子バージョン二法
 - 因子得点の計算: 個別に回転前後で計算可能
- 多重ロジスティック回帰:
 - 成功・失敗、生・死などの確率に関する要因の分析に利用
 - 分析後のオッズ比の計算
- Cox比例ハザードモデル:
 - 子後に関係する要因の時間を考量した分析
 - 分析後の相対リスクの計算



別例ハザードモデルと生存率の予測曲線